

## イチオシの旅ガイド

# カナダ - 旬な旅情報

2014.01.08

毎年恒例、バンクーバー桜まつり カナダでお花見なんていかが？



花の都バンクーバーでは誰もが春を待ちわびている。一斉に花々が咲き乱れ、カラフルに彩られた街並みに心躍らせ、どこかへ出かけたくなるこの季節。日本人にはもちろん、カナダ人にも大人気なのが恒例となった桜まつり。満開の桜の木の下で行われる、春の風物詩だ。

日本でも毎年多くの人にとって楽しみのひとつであるお花見。実はバンクーバーは桜の美しさでよく知られており、街のあちこちに植えられている桜の数はなんと4万本以上。春になると日本と同様に街がさくら色に染まる。

名所の数も多く、スタンレーパークやクイーンエリザベスパークなど、ピクニックに最適な公園ではお花見に訪れる人も多い。ソメイヨシノや八重桜など 開花時期が少しずつ違うため、4月の初旬から5月ごろまでと長い間桜を楽しめるのもバンクーバーならでは。人々の心を和ませている。



もとは1930年代に日本から贈られたというこの桜、日本の心をカナダに伝える"使者"として今でも活躍中。バン・デューセン植物園では桜の季節になると桜まつりが開催され、それに伴いジャパンフェアが開催されるのだ。



ジャパンフェアは日本領事館の協力ということもあり、とても日本的。樽酒の鏡割りで開会を祝い、囃子や獅子舞といった日本文化を伝えるイベントで人々を魅了する。野点や日本酒のテイスティングなど体験型の展示もあり、毎年大変な人気を博している。子どもたちが参加できるけん玉やコマ回しといった伝統的な遊びも紹介され、日本への理解を深めるのに一役買っているのである。

もうひとつ、とても人気があるのは日本食の屋台の数々。タコ焼きや焼き鳥といった庶民の味がずらりと並ぶ。まさにお花見な雰囲気、地元の人々はもちろん

ん、バンクーバー在住の日本人にもなつかしくうれしいイベントではないだろうか。どこへ行っても美しい桜。バンクーバーでもぜひ楽しみたい。

成田空港からバンクーバーまで8時間50分。

- ブリティッシュ・コロンビア州観光局：<http://www.hellobc.jp/>

ブリティッシュ・コロンビア州